

◎外海ラーバ調査 (常呂漁協、湧別青年部による調査)

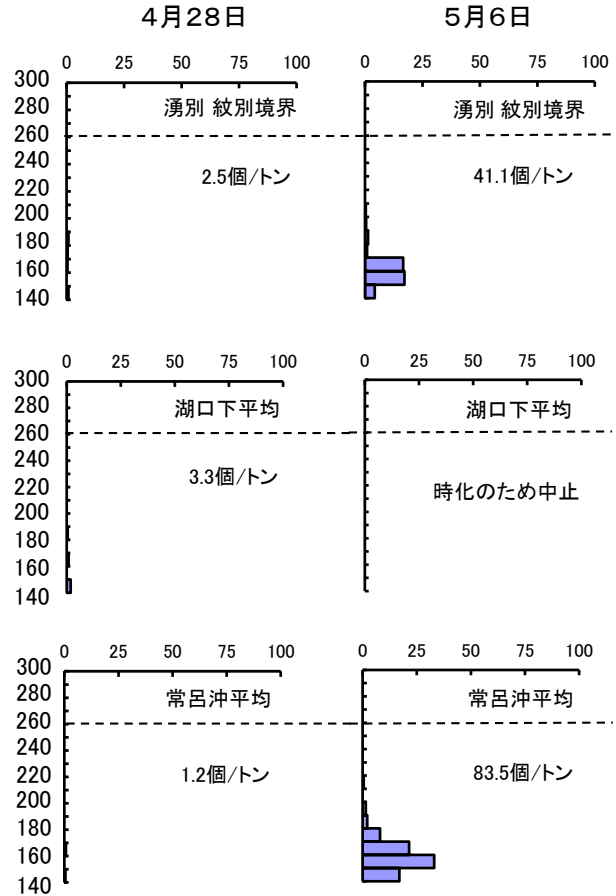
5月6日に湧別紋別境界、常呂漁港沖でラーバ調査を行いました。

その結果、湧別紋別境界では41.1個/トン、常呂漁港沖では83.5個/トンのホタテガイラーバが確認され、主に150~170μmを中心に出現していました。水温は湧別紋別境界の底層で3.7℃、常呂漁港沖で5.0℃でした。

次回の調査は10日(月)の予定です。

外海ラーバの出現状況

	湧別紋別境界	第1湖口沖下側	常呂漁港沖	平均
140 ~ 150	4.2		17.0	10.6
150 ~ 160	17.2	時	33.0	25.1
160 ~ 170	16.6		21.5	19.0
170 ~ 180	0.9	化	8.0	4.5
180 ~ 190	1.3		2.1	1.7
190 ~ 200	0.5	の	1.4	0.9
200 ~ 210	0.4		0.0	0.2
210 ~ 220	0.0	た	0.5	0.2
220 ~ 230	0.0		0.0	0.0
230 ~ 240	0.0	め	0.0	0.0
240 ~ 250	0.0		0.0	0.0
250 ~ 260	0.0	中	0.0	0.0
260 ~ 270	0.0		0.0	0.0
270 ~ 280	0.0	止	0.0	0.0
280 ~ 290	0.0		0.0	0.0
290 ~ 300	0.0		0.0	0.0
合計	41.1		83.5	62.3
200μm以上	0.4 0.9%		0.5 0.6%	0.4 0.7%
260μm以上	0.0 0.0%		0.0 0.0%	0.0 0.0%
イガイ	0.0		0.0	0.0



外海水温(水深20m地点)

水深	紋別境界	常呂漁港沖
0m	4.21	5.24
5m	4.08	5.10
10m	4.07	5.08
15m	4.05	5.03
底	3.74	4.96

◎生殖巣熟度調査

5月6日にホタテガイ生殖巣熟度調査を行いました。

その結果、養殖員の生殖巣熟度指数は22.1で、前回 24.3より低下していました。底生員では28.2で、前回 24.7より上昇していました。

